

ニューギニアインパチェンス ディバイン™・シリーズ

スーパーパフォーマンスを体感できる種子系の新鋭品種

- この新しい種子系のニューギニアインパチェンス、ディバイン™は、全生産局面において圧倒的なすばらしさをお届けします
- ディバイン™・シリーズは、プラグ定植から仕上がりの期間が短く、また栄養系の苗を購入するよりも導入コストも低いいため、利益性の高い生産が可能です
- ディバイン™・シリーズは、プラグ苗の揃いもよく移植機を用いた生産形態の導入も容易です
- ディバイン™・シリーズは、概ね1週間以内で各色が咲き揃う、開花の早晩が少ないシリーズです
- 株姿はコンパクトで性質もよく揃っていて、さらに優れた分枝力を有しているため花数の多く開花時はまさに圧巻です
- ディバイン™・シリーズは、10cm 前後のポットでの出荷によく合う品種です
- ディバイン™・シリーズは、イールドポテンシャル 85%+と移植可能苗の高い歩留を実現しています。これは、計画生産を実施する上で極めて重要な数値情報です

本品種の学名: *I. hawkerii*
種子粒数: 600 粒/グラム

発芽

発芽は、発芽チャンバー(できるだけチャンバーを用いるようにします)で行うかベンチの上で行います。発芽には6-8日要します

プラグトレイのサイズ

ディバイン™・シリーズの播種は、128 穴から 228 穴くらいまでの比較的セルの大きなトレイの使用を推奨しています

発芽温度

発芽温度域は 22-26°C ですが、確実に発芽できるように 26°C の発芽環境を整えるようにします

湿度

発芽段階では相対湿度 100% を維持します。高い湿度を維持できるように、粗めのパーミキュライトで軽く覆土します

光(照度)

発芽時には光が必要です。光によってよりよい発芽結果がもたらされます

プラグ生産ステージ

温度

気温を 21-24°C、地温は 21°C を維持しましょう。発芽後、ポット上げするまでこの温度域を維持しましょう

光(照度)

電照による補光はとくに必要ありませんが、使用した方が栽培期間は短くなります

肥料

プラグ生産のステージ 2 の後半くらいまで水分を高めに維持し、その後は徐々に水分を下げます。ステージ 2 からは、汎用タイプの液肥を 50-100ppm(N 値)の濃度で週 1、2 回与えます。使用が展開したら濃度を 150ppm(N 値)まで上げましょう

かん水

枯らさないように注意して管理しましょう。ふつうのインパチェンスと異なり、ニューギニア・インパチェンスの場合、水切れは致命的な影響が出ます

矮化处理剤(PGR)

ディバイン™・シリーズは、プラグ生産の段階では矮化剤はとくに必要はありません

移植の適期

プラグ苗が容易に引っこ抜けるようになったらポットへ移植します。適期を逸して、根詰まりをさせないように十分に注意しましょう

ポット上げから出荷まで

コンテナサイズ(ポットサイズ)

ディバイン™・シリーズは、9cm から 10cm 前後のポットに最もよくフィットします。またハンギングバスケットなどに供与することも可能です

温度

ポット上げ後は生育適温(気温)の 18-26°C を維持します。温度が高いほうが到花期間も短くなります

光(照度)

75,000(7,000 f.c.)ルクスまでの範囲で維持しましょう。開花は日照の蓄積と相関があるため、照度が弱いと開花が遅れる場合があります

肥料

移植後 10 日から 2 週間を過ぎてから 100-150ppm(N 値)の濃度で週 1 回液肥を与えましょう。施肥においては、アンモニウムとリン酸分の高いものは避けます。また、EC 値も 1.5^(注)を超さないよう塩類の濃度にも十分注意しましょう

ピンチ

ディバイン[™]・シリーズは、自然によく分枝するのでニューギニア・インパチェンスなので、通常はとくにピンチは必要ありません。ピンチをすると、生育が遅れ出荷までの時間が余計にかかってしまいます

矮化処理剤(PGR)

パンアメリカン・シードの合衆国内(イリノイ州)における試験では 5ppm を上限にボンザイの散布による効果を確認しています。これはとくにベンチスペースが十分にとれない状況下では有効な手段です。株の状態によっては、矮化剤の感受性が異なる場合があるので、全面的に使用する前に小規模の試験を行うことを推奨しています

また、大鉢や大きなコンテナ、あるいはハンギング等に用いるのであれば矮化剤は不要です

予想される生育障害

栽培資料に基づいた管理を行っている限り、とくに大きな病気や障害が生じるといったことは考えにくいでしょう。スリップスがつきやすいので、適正な殺虫剤の散布を定期的に行いましょう

栽培スケジュール

発芽: 6-8 日

育苗期間(288/128 穴トレイ): 5-6 週

ポット上げから開花まで: 7-8 週

全期間(播種から開花まで): 12-14 週

ガーデナーへのアドバイス

ニューギニア・インパチェンス、ディバイン[™]・シリーズをホームガーデンで楽しんでいただくには、西日のあたらない適宜、あるいは完全に日陰になる場所に植え付けるか、そういう場所に鉢を置きましょう。植え付け場所が正しければ、まずはこの植物のもっている最良の株姿を目にすることができるようでしょう。地植えするのであれば 25cm ほどの植付間隔を保ちます。その他、バスケットやコンテナ、あるいはパティオプランターなどでも見栄えのよい株に仕上がります。日常の管理においては、水切れさせないように注意が必要です

*(注): EC 値(電気伝導度)の数値は、北アメリカのピート主体の培地が算出要素になっているので、日本国内では適合し得ない場合もあります。

PanAmerican Seed[™]

PanAmSeed.com

PanAmerican Seed Co.
622 Town Road
West Chicago, Illinois USA 60185-2698
630 231-1400
Fax: 630 231-3609

PanAmerican Seed Europe BV
Lavendelweg 10
NL-1435 EW Rijssenhou, Holland
+31 (0)297-383038
Fax: +31 (0)297-383036

[™]および[®]は、Ball Horticultural Company のアメリカ合衆国、またその他国における登録商標です。

©2006 Ball Horticultural Company Printed in Japan

Originally issued as PAS05047 in USA, and under permission translated into Japanese in 2006.